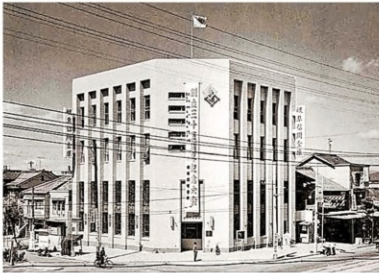


岐阜信用金庫 創立 100 周年



かつて本店だった旧若宮町支店＝1959年



「G's Dream」の完成イメージ図(いずれも岐阜信用金庫提供)

セミナーやイベント開催

「G's Dream」来春開設

**創業の地に
にぎわい交流施設**

岐阜市神田町の旧若宮町支店の跡地に建設するにぎわい交流施設。鉄骨3階建て、延べ床面積838.85平方メートル。2025年4月オープン予定。1～3階まで吹き抜けで、ガラス越しに活動の様子が外から見える開放的な造り。内装の壁、柱、天井には県産木材を多用し、木質感が漂う心地よい空間となる。

この場所は、1960年まで岐阜信用金庫の本店だった創業の地。本店の移転にもない降は若宮町支店となり、22年11月には美江寺支店内に支店機能を移転した。

岐阜信金 文化で地域貢献



藤田嗣治「婦人像」(岐阜信用金庫所蔵)

© Fondation Fougita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024 G348

「婦人像」を鑑賞する好岡政理理事長(左)と杉山幹夫岐阜新聞社最高顧問＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本部

好岡 今回、今回の展覧会では、先人たちが地元を愛する、そして働く人々を利用する人の気持ちも変わる。金融業務だけでなく、文化を高めることは、企業発展の原動力になる。

杉山 付加価値を高めるなら、先人たちが収集した作品だけで止まるのではなく、100周年を記念して現代作家の作品も集めてみては。年に1点ずつでよいので、新しい作品を入れていくことを勧めたい。

好岡 今回の展覧会では、先人たちが地元を愛する、そして働く人々を利用する人の気持ちも変わる。金融業務だけでなく、文化を高めることは、企業発展の原動力になる。

杉山 付加価値を高めるなら、先人たちが収集した作品だけで止まるのではなく、100周年を記念して現代作家の作品も集めてみては。年に1点ずつでよいので、新しい作品を入れていくことを勧めたい。

好岡 今回の展覧会では、先人たちが地元を愛する、そして働く人々を利用する人の気持ちも変わる。金融業務だけでなく、文化を高めることは、企業発展の原動力になる。

杉山 付加価値を高めるなら、先人たちが収集した作品だけで止まるのではなく、100周年を記念して現代作家の作品も集めてみては。年に1点ずつでよいので、新しい作品を入れていくことを勧めたい。

好岡 今回の展覧会では、先人たちが地元を愛する、そして働く人々を利用する人の気持ちも変わる。金融業務だけでなく、文化を高めることは、企業発展の原動力になる。

杉山 付加価値を高めるなら、先人たちが収集した作品だけで止まるのではなく、100周年を記念して現代作家の作品も集めてみては。年に1点ずつでよいので、新しい作品を入れていくことを勧めたい。

地域の夢かなえる

「G's Dream」といって、岐阜市に新たな夢を構える。目的は、地域をよく見たい。見ていたく機会を継続的につづけてい

好岡 創業の地となる旧若宮町支店跡地(岐阜市神田町)に、地域のにぎわい交流施設「G's Dream」(グーズドリーム)を建設する。地域の人々の夢を、一緒にかなえていく場所にしたいとコンセプト。

当金庫の歴史はここから始まった。発祥の地であるこの場所が「夢」をキーワードに地域の皆から愛される拠点に生まれ変わる。2025年4月の開業に向けて、工事を進めている。

この「グーズ・ドリーム」は新しいブランドイメージとしてのキャッチコピーにもなっており、ロゴのデザインも「グーズ・ドリーム」にこだわっている。

杉山 にぎわい交流施設では所蔵の作品も見られる。

好岡 1階は、若者や地域の夢をかなえるためのパブリック空間になる。所蔵作品の展示も含め、地域の皆で楽しむことができる。ミニコンサートもできるようなスタジオもあり、皆で楽しむことができる。地域のにぎわい交流の拠点にしたい。2階は個人や事業者の夢をかなえるための各種相談やマッチングを行うコーナー。3階は職員同士の交流スペースアップのための場所とした。

オープン後、地域の皆で共にどう活用していくか。これも100周年を振り返り、次の100年へ向けに進んでいくためのシンボリックな場所。ヘト、皆で楽しむことにしたい。

杉山 岐阜信金としては非常にシンボリックな施設。柳井柳井を含めた地元地域の活性化の起爆剤になることも期待したい。そのほかの100周年事業については、好岡 これまで節目の周年には様々な冊子を作ってきたが、今回DVDの形で

生活に寄り添う

好岡 そのほか、地域の全ての方を対象とした金融教育「ぎふしんまなエデュ」は継続的に力を入れていきたい事業の一つ。子どもや若者にも金融の仕組みを分かりやすく伝え、意識を高めていく。

さらに環境問題にも目を向けている。CO₂(二酸化炭素)排出量の削減、脱炭素化に取り組む企業の資金調達を支援するローン商品「ぎふしんSLE(サステナビリティ・リンク・ローン)」を創設。SDGs(持続可能な開発目標)を推進していく。

スポーツ振興では、当金庫に野球部と卓球部がある。野球部は県内有数の軟式野球チームで、国体出場を4回経験した。卓球部も全国大会で活躍している。両部とも、競技力を高めるだけでなく、地元地域の子どもたち向けの教室を開いて、競技の普及とスポーツを通じた夢づくりや豊かな心の醸成に力を入れている。今年、開市では元日本代表の石川佳純さんの卓球教室を開催した。毎年秋には岐阜新聞社が主催する市民マラソン大会「ぎふしんマラソン」を特別協賛。昨秋で第29回を迎えた。スポーツ以外にも、春に岐阜市中心部で開かれる「道三まつり」には、約2500人の参加で盛り上がりをみせる。これも一つの文化の振興。本業はもとより、地域の皆の暮らしの生活に寄り添うことで、地域振興と文化発展に貢献していきたいと思



ゆめりん



だつき



ばくそう



しばちゃん

オリジナルマスコット

夢かなえ隊
G's カルテット

※いずれも岐阜市のイラストレーター石田恵志雄さん作。ユニットと各マスコットの名称は、岐阜信用金庫の金沢職員からの公募で決めた。



岐阜信用金庫の新たなブランドイメージである「G's Dream」のロゴ。地域の皆と共